

様式第1-3号(複数団体が合同で申請する場合)

令和 年 月 日

(宛先)松山圏域連携協議会会長

申請団体は、別紙①のとおり。

松山圏域交流活動促進事業補助金交付事前協議書(交流事業用)

松山圏域交流活動促進事業補助金の交付を受けたいので、以下のとおり事前協議します。

活動日	令和 年 月 日					利用予定の 公共交通又は貸切バス	別紙②のとおり。		
活動参加者数	計名	公共交通又は 貸切バス 利用者数	往路	計名	復路	計名	補助金交付 申請予定額* 円		
人数要件	各団体から3名以上が参加予定である。 <input type="checkbox"/>								
申請区分	<input type="checkbox"/> 交流事業ア(団体交流型)					団体要件	申請団体 合同で申請する各団 体が団体要件を満た している場合 <input type="checkbox"/>	交流団体 交流事業アの場合のみ	
	(1) 交流する団体について <input type="checkbox"/> 合同で申請する団体同士の交流 <input type="checkbox"/> その他の団体との交流 ・ 交流する団体の名称[所在する市町名] ([])						(1)団体の構成員の過半数は地域の住民や事業者が占めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 交流する場所の名称[所在する市町名] ([])						(2)団体の運営に関する規程(規約、会則、定款等)を設けている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(3) 交流内容 ([])						(3)団体の運営に関する規程で、地域の維持や課題解決、活性化等につながる地域活動を行っていることが確認できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 交流事業イ(イベント出展型)						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	イベントの名称[開催される市町名] []								

※ 上記申請予定額を上回る額で申請を受け付けることはできませんので注意してください。

※ 申請団体の運営に関する規程(規約、会則、定款等)を提出してください。

※ 交流事業ア(団体交流型)の場合は、交流する団体の運営に関する規程も提出してください。

市町記入欄

受付日: 月 日 事務局確認日: 月 日 回答日: 月 日 回答市町:

補助金の交付申請を受け付けます。活動実施後 30 日以内又は 3 月 31 日のいずれか早い日までに申請をお願いします。

補助金交付予定額: _____ 円 受理番号: _____

※ 上記申請予定額での補助金交付を決定したわけではありません。申請の内容によっては、不交付決定または上記申請予定額を下回る額で交付決定となる場合があります。

申請予定額が本事業の予算残額を超過するため、補助金の交付を受けられません。

活動内容が補助対象と認められないため、補助金の交付を受けられません。

貴団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。

交流する団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。

() ため、補助金の交付を受けられません。

様式第1-3号 別紙①

※ 申請団体が3団体以上となる場合は、ページを追加して御記入ください。

【申請団体①】

1 申請者の情報について

団体又は代表者の住所	〒		
団体名			
代表者職名・氏名			
担当者氏名			
連絡先	電話:	/FAX:	/メール:

2 各団体の概要

※ 別紙「Q&A」の対象団体一覧表で「○」となっている団体等は記入不要です。

団体名			
設立時期	(昭和・平成・令和) 年 月		
活動状況	主な活動地域(原則、市町域内を最大の範囲とする。)		
	活動地域に居住する構成員数/団体の構成員数		人 / 人
活動目的			

3 補助金等の受給確認

他の団体から公共交通の利用に要する経費の補助等を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等の重複申請を認めていない場合は併給できません。本件以外の補助金等の受給状況を回答してください。

<p>本事前協議に係る経費について、以下の(1)又は(2)から補助金等を受給した又はする予定である。</p> <p>(1) 国・県・松山圏域内の市町</p> <p>(2) 国・県・松山圏域内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等</p>	<input type="checkbox"/> はい 補助金等の名称: 受給額(受給予定額): 円 <input type="checkbox"/> いいえ
--	--

【申請団体②】

1 申請者の情報について

団体又は代表者の住所	〒		
団体名			
代表者職名・氏名			
担当者氏名			
連絡先	電話:	/FAX:	/メール:

2 各団体の概要

※ 「Q&A」の対象団体一覧表で「○」となっている団体等は記入不要です。

団体名			
設立時期	(昭和・平成・令和) 年 月		
活動状況	主な活動地域(原則、市町域内を最大の範囲とする。)		
	活動地域に居住する構成員数/団体の構成員数		人 / 人
活動目的			

3 補助金等の受給確認

他の団体から公共交通の利用に要する経費の補助等を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等の重複申請を認めていない場合は併給できません。本件以外の補助金等の受給状況を回答してください。

<p>本事前協議に係る経費について、以下の(1)または(2)から補助金等を受給した又はする予定である。</p> <p>(1) 国・県・松山圏域内の市町</p> <p>(2) 国・県・松山圏域内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等</p>	<input type="checkbox"/> はい 補助金等の名称: 受給額(受給予定額): 円 <input type="checkbox"/> いいえ
---	--

様式第1-3号 別紙②

【公共交通等利用予定】

「公共交通型」の場合は、3名以上で公共交通を利用する予定の区間を記入してください。

「貸切バス型」の場合は、10名以上で貸切バスを利用する予定の区間を記入してください。

公共交通等の種類 (JR、乗合バス等)	利用区間	①単価 (貸切バスは借上料)	②利用 者数	利用額①×② (貸切バスは①を記入)	割引の種類 該当の場合のみ記入
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	

※公共交通等の種類

JR、路線バス、高速バス、コミュニティバス、乗合タクシー、フェリー、高速船(中島汽船・石崎汽船)、路面電車、貸切バスなど(乗用タクシー、新幹線は除く)

③合計額

円

④③×2/3

④を千円未満切り捨て
補助交付申請予定額

円

※④を千円未満切り捨てた額又は補助上限額のいずれか低い方を記入してください。別の補助金等を受給した(する予定の場合)は差し引いた額を記入してください。

※事前協議の申請予定額を超えて補助金を交付する事はできないため、割引後の利用額が不明確な場合は、通常料金を記載してください。

【貸切バスを利用する場合】

以下に記入の上、貸切バスの借上げに係る見積書を提出してください。

バス運行会社名		一般乗合旅客 自動車運送事業	許可あり* <input type="checkbox"/>	一般貸切旅客 自動車運送事業	許可あり <input type="checkbox"/>
貸切バスを利用する理由を記入してください。					

※ 一般乗合旅客自動車運送事業の許可を受けていなくても、コミュニティバスやスクールバスを運行している事業者であれば、許可ありとみなすことができる場合があります。

その場合、☑は入れずに、「運行委託契約書」「約款」「仕様書」等の写しを添付してください。詳しくは、該当のバスの運行を委託している松山圏域内の各市町担当課にお問い合わせください。